

## 県民意見の反映状況について

宮 城 県

平成30年度に行った政策評価及び施策評価において、提出のあった意見の概要及びその反映状況は、以下のとおりです。

### 記

- 1 意見募集期間  
平成30年5月21日（月）～平成30年6月21日（木）
- 2 意見提出件数  
4件（1人から提出）
- 3 意見の整理の考え方  
政策ごとに意見を分類しました。
- 4 提出された意見の概要及び反映状況

	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
1	政策評価・施策評価以外に関する意見	・消費者目線の税の負担方法について検討してほしい。（低所得者への条例に基づいた施策、2019年10月の消費税導入に向けての対策）	—	・担当部局（総務部）に意見を送付し、今後の業務の参考とさせていただきます。

	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
2	<p>【宮城県震災復興計画】 （政策番号5） 公共土木施設の早期復旧）</p> <p>（施策番号2） 海岸，河川などの県土保全</p> <p>（施策番号1） 道路，港湾，空港などの交通基盤の確保・整備促進</p>	<p>・防潮堤の高さについて議論を要する。 （仙台圏から外れた二市三町〔多賀城市〕も含む。）</p> <p>・沿岸市町村，離島の安全対策（道路の県道の整備）について進めてほしい。</p>	—	<p>・県では，沿岸域を「湾の形状や山付け等の自然条件」等から勘案して，一連のまとまりのある海岸線に分割し防潮堤整備の高さを設定しています。</p> <p>その設定方法は，それぞれの沿岸域において，痕跡高や歴史記録・文献等の調査で判明した過去の津波の実績と，シミュレーションに基づくデータを用い，一定頻度「数十年から百数十年に一度程度」で発生する津波の高さで設定するものと，高潮対策に必要な高さを比較し，いずれか高い方で防潮堤の高さを決めています。</p> <p>・県では，沿岸市町において，（主）相馬亘理線（山寺，坂元工区）などの多重防御の機能を有する道路や，（主）塩釜七ヶ浜多賀城線（菖蒲田工区）（H29.7開通）といった新市街地を接続する道路など，新たなまちづくりを支援するための道路の整備を推進しております。</p> <p>また，離島の孤立解消に向けた災害に強い道路整備として，大島架橋事業を推進しております。沿岸市町や離島における県道整備については，今後とも完成に向けて着実に整備を推進してまいります。</p>

	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
3	<p>【宮城県震災復興計画】 （政策番号4） 農林水産業の早期復興</p> <p>（施策番号3） 新たな水産業の創造</p>	<p>・農業にかたよらない、漁業向けの就業説明会等の開催はあるのか、予定を教えてください。</p>	—	<p>・平成29年度に県主催としては初めて漁業就業支援フェア in 仙台を平成29年9月2日に開催しております。</p> <p>このことにつきましては、宮城の将来ビジョン及び宮城県震災復興計画成果と評価P378の評価番号33番「みやぎの漁業担い手確保育成支援事業」として実施状況・成果を記載しております。</p> <p>また、漁業就業希望者の相談窓口としまして、平成28年10月に（公財）宮城県水産振興協会内（七ヶ浜町）に「宮城県漁業就業者確保育成センター」を設置し、漁業体験、漁業技術の習得、就労までをワンストップで相談できる窓口を開設しております。</p> <p>・平成30年の漁業就業者支援フェアの開催につきましては、平成30年9月1日（土）に会場を仙台市内として開催する予定であります。</p> <p>このことにつきましては、宮城の将来ビジョン及び宮城県震災復興計画成果と評価P373の施策を推進する上での課題と対応方針の対応方針⑤に記載しております。</p>
4	<p>【宮城の将来ビジョン】 （政策番号2） 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化</p> <p>（施策番号5） 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現</p>	<p>・観光面について、観光地の誘客方法をもう少し効率よく検討し、それなりの考え方を示してほしい。</p>	—	<p>・本県では、平成30年3月に「第4期みやぎ観光戦略プラン」を策定し、4つの観光戦略プロジェクトを定めて戦略的に施策を展開しております。</p> <p>その中の取組の1つとして、DMO（観光地域づくりの中心となり、観光地経営の視点に立って運営される組織。）の設立支援等により、観光資源の魅力の向上や受け入れ態勢の整備をはかることで、県内観光地への誘客を進めてまいります。</p> <p>また、いただいたご意見については、今後の業務の参考とさせていただきます。</p>